

令和7年度 第2回赤穂市第1層協議体 開催報告

高齢者のデジタル・デバйд解消に向けて、今回は「高齢者のスマホ利用における安全性について」をテーマに、パソコンサービスまるとも 代表 中村 友法氏を講師に招き「第2回赤穂市第1層協議体」を開催しました。

また、「スマホを有効に活用しているケースの共有。なぜ有効に活用できているのか？」
「気軽にスマホを有効活用するためには～どんな集いの場が必要か～」というテーマで、有識者をはじめ各関係者でグループディスカッションを行いました。

日時

・令和8年2月26日（木） | 3時30分～ | 4時55分

場所

・総合福社会館2階研修室

内容

1. 各携帯電話事業者からの聞き取り調査報告（スマホ利用の安全性について）
2. 講演
テーマ「高齢者のスマホ利用における安全性について」
講師 パソコンサービスまるとも 代表 中村 友法 氏
3. グループワーク
テーマ①「スマホを有効に活用しているケースの共有。なぜ有効に活用できているのか？」
テーマ②「気軽にスマホを有効活用するためには～どんな集いの場が必要か～」

グループワーク 意見交換結果

テーマ①「スマホを有効に活用しているケースの共有。なぜ有効に活用できているのか？」

テーマ②「気軽にスマホを有効活用するためには～どんな集いの場が必要か～」

	スマホを有効に活用しているケース	有効活用するためには
1グループ	・調べもの、マップ(地図)が使えている。 ・LINE で画像を送ったりコミュニケーションできている。 ・スケジュールを管理。 ・健康管理(万歩計、防犯ネット+の防犯パトロール)、健康の森(厚労省) ・必要だから(目的)	・教えあう場(講習) ・少人数(いき百、高齢者大学のPCクラブ、サロンなど) ・苦手意識を何とかしたい ⇒マンツーマンで教えてほしい ・分からないことを気軽に話せる。 ⇒同じレベルの人同士 ・スマホ、タブレットが使えるように
2グループ	・70歳代ならスマホを使える。 (ニュース、LINE、写真、買い物、アプリクーポン、万歩計、YouTube など) ・家族が近くにいれば解決する。 ・近くにサポートしてくれる人がいるから。 ・Wi-Fi	・環境(Wi-Fi) ・近くにサポートしてくれる人がいる ・緊急時対応を切り口に講座など開催。 ・口コミ
3グループ	・電話、メッセージ、写真、支払いや予約 ・目的や興味を持ったもの。 ・本人の意思、意欲。	・情報交換できる場。 ・病院、自治会単位など。 ・料理教室等、共通趣味の集まりの場で教える。

